

News Release



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY
平成24年9月24日

各報道機関文教担当記者 殿

9/25 オープニングセレモニー & 10/1 運用開始

金沢大学学生留学生宿舎「先魁(さきがけ)」が完成

金沢大学は、国際化拠点整備事業として、グローバル化を目指した居住空間を留学生に提供するため、平成23年度から、日本人学生と留学生が共に生活し入居者全員が交流できる学生留学生宿舎を建設、このたび完成を迎えることになりました。金沢大学創基150年の記念すべき年に、新たなグローバル人材育成の場として学生留学生宿舎「先魁」が誕生します。

つきましては、宿舎の完成を祝いオープニングセレモニーを下記の要領にて開催しますので、事前報道及び当日の取材について、よろしくお願いたします。

金沢大学学生留学生宿舎「先魁」オープニングセレモニー

日時：平成24年9月25日（火） 15:00-15:30

会場：角間キャンパス南側学生留学生宿舎交流ホール棟前

（金沢市角間町 構内トンネル付近）

式次第： 開式の辞
学長挨拶
テープカット
宿舎名板除幕式
記念撮影
閉式の辞

* **セレモニー終了後、施設内覧会を行います**

出席者： 金沢大学長 中村 信一
金沢大学理事・副学長 中村 慎一 外

施設概要： 延 2,117 m², 2階建, ハウスシェア型(104人収容), 居住棟5棟分棟

本件照会先：
金沢大学施設管理部施設企画課 四ツ島
TEL 076-264-5102

担当：
金沢大学広報戦略室 松本
TEL 076-264-5024

■金沢大学学生留学生宿舍 ^{さきがけ}先魁

1. 整備概要

金沢大学は、角間キャンパスの学生生活の支援と本学の国際化による留学生の支援・受け入れ体制強化を目的とした「学生・留学生宿舍」の整備・運営事業を計画し整備を行った。

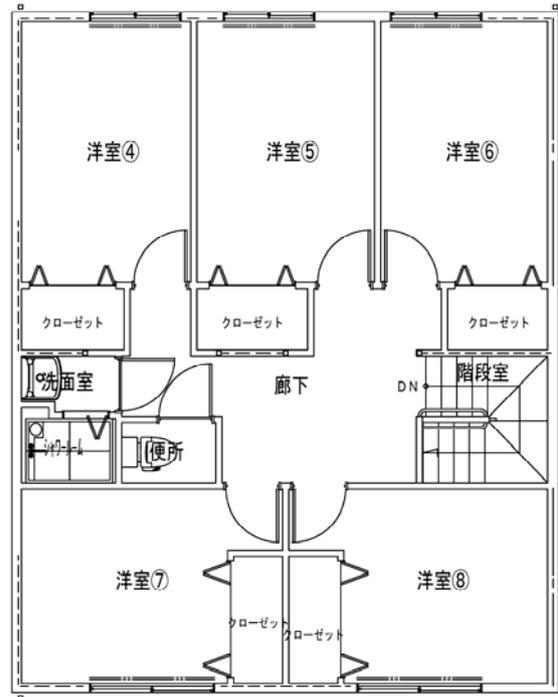
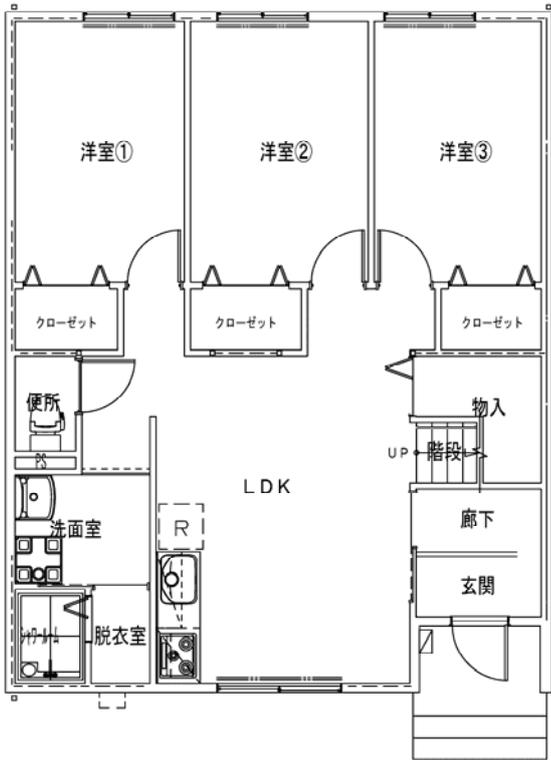
本施設は、角間Ⅱキャンパスの南に交流ホール棟（共用施設）と住居棟5棟等の整備を行ったものである。

本学の留学生数を将来1,200人と想定し、日本人学生と留学生が共に生活する宿舍を計画した。当面入居定員を300人規模で新設することとし、第Ⅰ期事業として8人が共同生活するハウスシェア型とし104人規模の整備を行った。



I期事業
完成予想図

事業期間	31年（建設期間を含む）
事業方式	BTO（PPP方式）
事業類型	サービス購入型
施設の面積	<p>新営 2,117 m²</p> <p>交流ホール棟：多目的室、メールコーナー、管理人室</p> <p>住居棟（5棟）：8人シェア×13ユニット、104人収容</p> <p>ゴミ置場，駐輪場</p>
事業スケジュール	<p>学寮構想委員会設置 平成20年12月</p> <p>事業契約締結 平成23年 7月15日</p> <p>設計・建設期間 平成23年 8月～平成24年 9月</p> <p>完成・引き渡し 平成24年 9月</p> <p>維持管理運営期間 平成24年10月～平成54年 9月</p>



住居棟 平面図

